



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社九電工 上場取引所 東・福  
 コード番号 1959 URL <https://www.kyudenko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 松次  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務部長 (氏名) 高田 勝則 (TEL) 092-523-1239  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	83,747	18.3	4,674	59.1	5,399	51.5	3,843	69.6
2019年3月期第1四半期	70,792	7.8	2,938	△35.1	3,565	△29.0	2,265	△32.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,240百万円(△22.2%) 2019年3月期第1四半期 2,879百万円(△30.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	54.03	—
2019年3月期第1四半期	31.85	31.85

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	345,090	180,665	51.8
2019年3月期	357,271	182,176	50.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 178,875百万円 2019年3月期 180,317百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	418,000	2.4	38,000	3.4	40,700	1.9	27,200	1.9	382.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P.8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	71,165,783株	2019年3月期	71,165,783株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	84,883株	2019年3月期	19,331株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	71,129,990株	2019年3月期1Q	71,139,517株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2020年3月期の個別業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	363,000	3.1	33,600	5.3	35,900	3.2	24,300	4.3	341.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 参考	8
個別業績の概要	8
4. 補足情報	9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境が底堅く推移するなかで、貿易摩擦の影響により製造業を中心に生産と投資が弱含み、先行き不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、当連結会計年度に引渡しを終える大型案件の施工がピークを迎える中、資材価格の値上がりや労務費の上昇が拡大するなど、課題が深刻化しております。

このような経営環境のもと当社グループは、中期経営計画（2015年度～2019年度：5カ年計画）の最終年度を迎えた本年度を「完成と総括」の年と定め、これまでの成果を検証・分析し、課題を整理した上で、継続的な成長を実現する企業づくりを行ってまいりました。

また、事業領域・事業エリアの拡大、収益力の強化と受注確率の向上、現場戦力の充実強化などの具体的取り組みや、利益率低下に対する原因の分析と改善対策の実施に全力を傾注してまいりました。

このような事業運営の結果、当第1四半期累計期間の業績は下記の通りとなり、工事受注高は前年同期をやや下回りましたが、売上高・損益については増収増益を確保いたしました。

## 〔連結業績〕

工事受注高	92,840百万円	(前年同期実績 93,755百万円)
売上高	83,747百万円	(前年同期実績 70,792百万円)
営業利益	4,674百万円	(前年同期実績 2,938百万円)
経常利益	5,399百万円	(前年同期実績 3,565百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,843百万円	(前年同期実績 2,265百万円)

## (2) 財政状態に関する説明

資産合計は、手持工事の進捗に伴い未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の回収などから、前連結会計年度末に比べ12,180百万円減少し、345,090百万円となりました。

負債合計は、手持工事の出来高に対する請負代金の回収に伴い未成工事受入金が増加しましたが、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少などから、前連結会計年度末に比べ10,669百万円減少し、164,425百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などがあったものの、配当金の支払による利益剰余金の減少やその他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1,511百万円減少し、180,665百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、底堅い企業収益の継続や雇用情勢の改善が見込まれる中、米中通商問題や中国経済の減速、金融緩和政策と金融資本市場の動向、消費税増税などによる、先行きの変動に留意する必要があります。

建設業界におきましては、製造業の設備投資意欲の減退が懸念されるものの、政府による「経済財政運営と改革の基本方針2019」では「PPP/PFIの推進」や「Society5.0実現に向けたスマートシティの実現」が掲げられるなど、建設需要は引き続き堅調に推移するものと期待されます。一方で、東京オリンピック・パラリンピック後の工事確保を見据えた受注競争の激化、施工のピークを迎える大型案件での工程遅れ、資材費・労務費の一層の上昇など課題の拡大も予測されます。

このような環境認識を踏まえ、当社グループは、中期経営計画の総括として「営業力・技術力・現場力・成長力」の現状分析と検証、抽出された課題の解決に取り組み、どのような環境下にあっても成長を続ける企業づくりに向け全力を傾注してまいります。大型案件の利益率向上を図るために、受注前および施工の初期段階で工程全体の改善策検討を行い、前倒しで作業に取り組むフロントローディングなどの具体的対策を引き続き講じてまいります。受注については、首都圏・地元九州ともに大型再開発案件が発注されつつあり、人材の適正配置を踏まえた戦略受注に取り組みます。官公庁向け受注については指名停止による影響懸念が残るものの、好調な民間工事の受注に一層注力するとともに、これまでノウハウを蓄積してきたPFI事業や環境・エネルギー工事への取り組みを引き続き強化するなど十分な対応を図ってまいります。

配電線工事につきましては、電力会社の発送電分離を来年4月に控え、当社としても、より効率的で時代に適合した契約や工事の在り方について、策定・実行を進めております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	41,017	46,827
受取手形・完成工事未収入金等	150,612	128,969
有価証券	20	20
未成工事支出金	5,106	11,548
商品	1,765	2,011
材料貯蔵品	979	945
その他	6,791	6,446
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	206,268	196,746
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	30,651	32,881
土地	28,874	28,882
その他(純額)	24,223	21,937
有形固定資産合計	83,750	83,701
無形固定資産		
のれん	343	300
その他	986	1,243
無形固定資産合計	1,329	1,543
投資その他の資産		
投資有価証券	53,772	51,388
長期貸付金	1,179	1,337
退職給付に係る資産	1,646	398
繰延税金資産	5,720	6,409
その他	5,291	5,081
貸倒引当金	△1,688	△1,516
投資その他の資産合計	65,922	63,098
固定資産合計	151,002	148,344
資産合計	357,271	345,090

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	88,360	64,218
電子記録債務	21,094	28,709
短期借入金	1,990	1,979
未払法人税等	8,412	2,052
未成工事受入金	12,909	26,892
工事損失引当金	-	5
その他	9,377	10,158
流動負債合計	142,144	134,016
固定負債		
長期借入金	13,660	13,112
リース債務	2,596	2,659
役員退職慰労引当金	324	300
退職給付に係る負債	13,936	11,980
その他	2,432	2,356
固定負債合計	32,949	30,408
負債合計	175,094	164,425
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,561	12,561
資本剰余金	13,012	13,026
利益剰余金	159,401	159,713
自己株式	△10	△219
株主資本合計	184,965	185,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,585	2,052
繰延ヘッジ損益	△423	△589
為替換算調整勘定	179	208
退職給付に係る調整累計額	△7,988	△7,878
その他の包括利益累計額合計	△4,647	△6,206
非支配株主持分	1,858	1,789
純資産合計	182,176	180,665
負債純資産合計	357,271	345,090



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	66,992	79,134
その他の事業売上高	3,800	4,612
売上高合計	70,792	83,747
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	58,706	69,273
その他の事業売上原価	2,886	3,534
売上原価合計	61,593	72,808
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	8,285	9,860
その他の事業総利益	914	1,078
売上総利益合計	9,199	10,938
<b>販売費及び一般管理費</b>	6,261	6,263
営業利益	2,938	4,674
<b>営業外収益</b>		
受取利息	8	8
受取配当金	233	323
持分法による投資利益	175	166
投資事業組合運用益	142	129
受取賃貸料	81	83
その他	132	136
営業外収益合計	773	847
<b>営業外費用</b>		
支払利息	93	86
その他	53	36
営業外費用合計	147	122
<b>経常利益</b>	3,565	5,399
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	57	0
特別利益合計	57	0
<b>特別損失</b>		
固定資産処分損	23	18
投資有価証券売却損	15	0
投資有価証券評価損	196	7
特別損失合計	236	26
税金等調整前四半期純利益	3,386	5,374
法人税等	1,170	1,577
四半期純利益	2,215	3,796
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△49	△46
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,265	3,843

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	2,215	3,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	621	△1,528
繰延ヘッジ損益	194	△54
為替換算調整勘定	△133	32
退職給付に係る調整額	△12	110
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△115
その他の包括利益合計	663	△1,556
四半期包括利益	2,879	2,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,939	2,284
非支配株主に係る四半期包括利益	△59	△44

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

2020年3月期第1四半期の個別業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	73,705	20.1	4,802	81.2	5,628	64.2	3,469	59.3
2019年3月期第1四半期	61,375	1.6	2,650	△40.6	3,427	△40.4	2,178	△46.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	48.77	—
2019年3月期第1四半期	30.61	30.61

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	318,184	161,052	50.6
2019年3月期	325,316	162,924	50.1

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 4. 補足情報

## (1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.6)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	10,318	14.6	11,321	13.5	1,002	9.7
屋内線工事	33,605	47.4	41,296	49.3	7,691	22.9
空調管工事	23,067	32.6	26,516	31.7	3,448	14.9
設備工事業計	66,992	94.6	79,134	94.5	12,142	18.1
その他の事業	3,800	5.4	4,612	5.5	812	21.4
合計	70,792	100	83,747	100	12,954	18.3

## ②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.6)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	10,933	11.7	12,054	13.0	1,120	10.2
屋内線工事	41,086	43.8	44,572	48.0	3,486	8.5
空調管工事	41,735	44.5	36,214	39.0	△5,521	△13.2
合計	93,755	100	92,840	100	△915	△1.0

## ③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期連結会計期間 (2018.6)		当四半期連結会計期間 (2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,708	0.5	1,573	0.4	△135	△7.9
屋内線工事	238,013	66.4	229,101	63.2	△8,911	△3.7
空調管工事	118,530	33.1	131,975	36.4	13,445	11.3
合計	358,251	100	362,650	100	4,398	1.2

## ④得意先別工事売上高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.6)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	10,325	15.4	11,497	14.5	1,172	11.4
一般得意先	56,667	84.6	67,636	85.5	10,969	19.4
合計	66,992	100	79,134	100	12,142	18.1

## ⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.6)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	11,163	11.9	12,235	13.2	1,071	9.6
一般得意先	82,592	88.1	80,605	86.8	△1,986	△2.4
合計	93,755	100	92,840	100	△915	△1.0

## ⑥通期(2020年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	47,500	47,500
屋内線工事	220,000	242,500
空調管工事	135,500	135,000
設備工事業計	403,000	425,000
その他の事業	15,000	
合計	418,000	

## (2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

## ①売上高

部門別	前年同四半期(2018.4~2018.6)		当四半期(2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	10,039	16.4	10,984	14.9	944	9.4
屋内線工事	32,141	52.4	38,938	52.8	6,797	21.1
空調管工事	18,810	30.6	22,491	30.5	3,681	19.6
計	60,992	99.4	72,414	98.2	11,422	18.7
兼業事業売上高	383	0.6	1,290	1.8	907	236.9
合計	61,375	100	73,705	100	12,330	20.1

## ②工事受注高

部門別	前年同四半期(2018.4~2018.6)		当四半期(2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	10,412	12.1	11,463	14.5	1,051	10.1
屋内線工事	38,852	45.1	40,316	50.9	1,463	3.8
空調管工事	36,832	42.8	27,398	34.6	△9,433	△25.6
合計	86,097	100	79,178	100	△6,918	△8.0

## ③期末手持工事高

部門別	前年同四半期末(2018.6)		当四半期末(2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,060	0.3	1,050	0.3	△10	△1.0
屋内線工事	231,089	70.5	216,436	67.2	△14,652	△6.3
空調管工事	95,695	29.2	104,834	32.5	9,138	9.5
合計	327,846	100	322,321	100	△5,524	△1.7

## ④得意先別完成工事高

得意先	前年同四半期(2018.4~2018.6)		当四半期(2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	10,104	16.6	11,216	15.5	1,111	11.0
一般得意先	50,887	83.4	61,198	84.5	10,310	20.3
合計	60,992	100	72,414	100	11,422	18.7

## ⑤得意先別工事受注高

得意先	前年同四半期(2018.4~2018.6)		当四半期(2019.4~2019.6)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	10,811	12.6	11,728	14.8	917	8.5
一般得意先	75,285	87.4	67,449	85.2	△7,835	△10.4
合計	86,097	100	79,178	100	△6,918	△8.0

## ⑥通期(2020年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	45,800	45,800
屋内線工事	202,200	220,000
空調管工事	110,000	110,000
計	358,000	375,800
兼業事業売上高	5,000	
合計	363,000	